

若き 附中

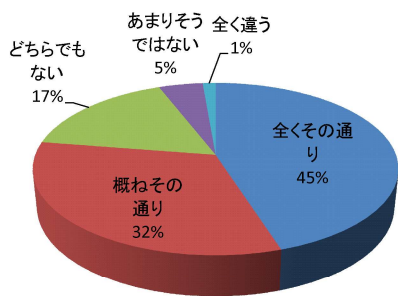
令和2年5月8日（金）

熊本大学教育学部
附属中学校
学校だより
第3号
文責〈高木〉

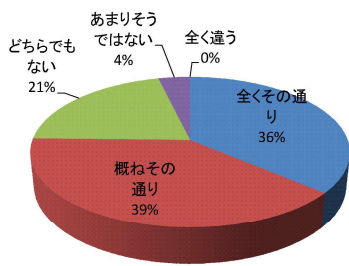
オンライン授業アンケート

四月二十四日にとりましたアンケートに三百七十三名の回答がありました。今回はその結果の一部を紹介します。
①のグラフから分かるように生徒の皆さんは ZOOM による遠隔授業に、いい雰囲気は、ほっと一安心という所です。

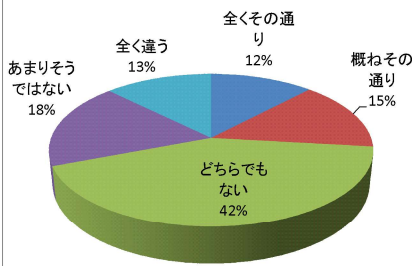
①授業の雰囲気が良かった



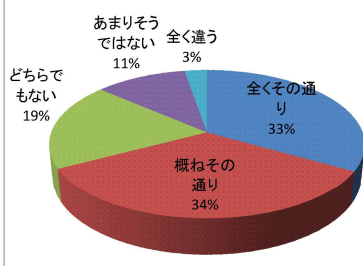
③遠隔授業40分は短い



②遠隔授業40分は長い



④教材はわかりやすかった



最後に、自由記述の回答では、音声聞き取りにくいという意見が多くありました。ホストである先生がミュートを適切にかけたり、生徒の皆さんが発言しないときにはミュートをかけたりするということは今後意識していきたいでしょう。また、グループごとの話し合いでは積極的に意見を言うようにしましょう。

②と③のグラフからは、遠隔授業一コマあたりの時間の40分もおおむね良いように思えます。
また、肝心の授業の中身ですが、④のグラフのとおり、こちらも一定の評価を得ることができています。ただ、これから授業で扱う内容も難しくなってきました。職員一同、授業の進め方も互いに研鑽しているところです。

寄付をいただきました



三年生の保護者の萩原様からマスクと消毒液をいただきました。学校が再開したときに、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

一年生 保護者様 からの投稿です。
「みんな元気かな。今一番したいのは、友達とお喋り。」と言う娘。遠隔授業に備え「大学生まで使うんだよ」とパソコンを新調し、ちよっとウキウキで毎日の授業を楽しみにしています。

しかし一週間も経たないうちに、電源コードに引っかかり、本体も破損してしまいました。母は思い切り不注意を叱ったのだけど、会いたい友達にも会えず、行きたい所にも行けず、一人黙々と机に向かう日々。ストレスも溜まっているだろうに。
平坦で長いお休み生活は、ちよっとした非日常にも敏感になり、心が大きく動揺するように感じます。落ち込んでいる娘を見て、唯一の居場所

生徒会もがんばってます。

休校中にもかかわらず、本校生徒会の役員の皆さんがみごと動画を作ってくれました。各課長さんからの役に立ち元気になる情報が盛りだくさんです。生徒の皆さん、楽しみにしていてください。

先生もボランティア



生徒の皆さんが、朝からボランティアの清掃を毎朝行っ

てくれていましたが、今は、今年から正門で警備をされている加賀谷さんや数名の先生方が率先して朝掃除をしてくださっています。皆さんが登校できる日が来るのを待ってられます。



※ 今年度の若き附中の題字は三年三組の緒方さんに書いてもらいました。休校中にもかかわらずステキな作品と笑顔を副校長室まで届けてくれました。